

スポーツくじ

toto
FOR ALL SEASONS OF JOY

BIG

この「RECふくい」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

RECふくい

No.88

2018年10月号

福井県レクリエーション協会 〒918-8012 福井市花堂北2丁目17-3
TEL&FAX:0776-35-5509
E-mail:fukuirec@angel.ocn.ne.jp URL:http://fukuirec.main.jp



福井県「ふくい健康の森」を会場に 《平成30年度教員免許状更新講習》 無事終了!

文部科学省認定を受けて(公財)日本レクリエーション協会が主催となり開催。福井県レク協会メンバーが講師となり選択領域を二つ開講しました。8月1、2日は、「コミュニケーション力を引き出すレクリエーションプログラムの体験学習」で参加58名、8月3日は、「子どもの体力向上に役立つレクリエーションプログラムの体験学習」で参加17名です。



受講の先生方はとても熱心にレクのポイントをつかんでいきました。熱心な姿にスタッフもとても楽しく、学びのある、心躍る3日間でした。(報告：辻岡)



6月30日 仁愛女子短期大学にて

「チャレンジ・ザ・ゲーム大会」開催

今年は県からの助成金を頂いて開催。県内の課程認定校3校のレクリエーション資格のための履修と地区の子ども達との交流をねらい、小学校にもチラシを配った。結果としては、課程認定校学生94名と子ども参加は1組の2名であった。参加の保護者はとても熱心で、入口で最後まで子ども達の姿



を見守っていたのが印象的だった。参加の子ども達は元気な声で「森田小学校」と自己紹介。この酒井兄弟の感想は「ラダーゲッターが楽しかった。うまくひっかけられた。」お父さんからは、「もう数回やったらさらにタイムがのびると思う。」なお、この兄弟がいるグループでは、2mではスムーズにかかったボールが

5mに挑戦した途端に全くかからず苦戦していたのだが、なんと記録挑戦時は35秒8で第1位の成績だった。全国6月ランキングでは残念ながら3位入賞には入らなかった。

別種目のペア・リング・キャッチの記録は、199回で、福井県医療福祉専門学校留学生の2人だった。全国6月ランキングでは3位入賞として『レクルー』に掲載された。(報告：辻岡)

9月21日、22日、23日

第72回全国レクリエーション大会in高知に参加!

講師として、また参加者として高知に行ったメンバーからの報告です。

大会に参加すると全国の皆さんのレクに対する熱い思いを感じます。皆さんもいつかは観光も兼ねて参加してみてください。

セッション講師のゆり・レク研究所



【講師としての参加から】

・セッション26「心の元気づくりの支援力を育む教授法の研究」

日レク小久保氏のもと、福井からの教授法として辻岡、栗田が二人講師として「ハードル設定とCSSプロセス」のミニ講座を行った。参加者の様子から、とてもよく理解されていることが伝わった。終了後もたくさんの参加者から「よくわかった」と声をいただいた。つまり、いかに教科書通りに伝わるように講義をするかが講師側の課題だということが私たち講師側としての理解だった。

・セッション38「必見! 心が伝わるレクリエーション支援のプログラム立案」

福井から「ゆり・レク研究所」として辻岡、栗田、加藤の3人が公募で登壇した。昨年の養成講座の演習までの様子を手短かに伝えた。3人の力を出し合いながら参加者の様子に合わせて進行した。最後にジャンケンの使い方の実技で、「ジャンケンには誰もが知っているという特徴と、人は誰かと一緒にいたいという特徴から一緒にいるジャンケン‘あいこ’はとても良い」という話をする、はじめて知ったという人もいた。人の心の仕組みをレク支援の中にもっと浸透していきたいと感じた。

【参加して】

数年前に資格を取得した松田です。行けるときに参加しようと昨年に続き今年も1人で行った。土佐の歴史に触れながらレクの楽しさを十分に感じた。研究フォーラムセッションにはいくつも参加した。特に実技のじゃんけん遊びや音楽レクは、ノリノリで元気になった。この体験を日常の中でどんどん活かしていきたい私です。

講座の中で参加者とともにレク活動を考える

今年度、依頼があった講習会の中で参加者とともにレク活動を考える機会がありました。昔から、遊びは遊ぶ本人たちの都合の良いように工夫してきたものです。ゲームの本に書いてある通りを参加者に行う支援者ではなく、参加者に合わせてゲームをアレンジして“楽しい”を感じてもらいたいと思っています。今回はその事例を2つ紹介します。(報告：辻岡)

■越前市運動推進員研修会 9月10日(月)13:30～15:30

越前市福祉保健センター和室にて40名の方が参加。

「自宅にあるものを使って体を動かそう」というテーマのもとで、風呂敷とうちわを使ってスポ・レクを行った。風呂敷で行った例を下記に紹介する。これらの動きは参加者が出したものを支援者がキャッチして共に動きを作り上げながら展開したものである。また終了後、参加者から「講習会なのに自分が楽しんでしまいました。」という言葉を受けた。

1人での動き	① ひろげて持つ ・ 横に振る・前後に振る・前から後ろに振る・数える・歌に合わせる ② 細くして使う ・ 前後に歩く・横に歩く
2人から4人での動き	① 細くした風呂敷を並べる ・ 前後に歩く・横に歩く・歩きに言葉を入れて楽しむ ② 結んで風呂敷球を作る ・ 投げてキャッチ・ひろげた風呂敷で受けたりキャッチしたり ③ 人数を増やして ・ 4人で3つの風呂敷球を上げたりキャッチしたり
グループでの動き	① 2つに分かれて1枚の風呂敷に風呂敷球を投げ入れる ・ 距離を近くから遠くへ・どっちがたくさん入ったかな？ ・ 風呂敷球の結び方の工夫

■児童館職員研修会 9月25日12:00～14:00

福井県社会福祉センター体育館にて児童館研修会を行った。参加者は19名。いくつかのあそびの中で、1つだけ遊びを参加者に考えてもらう時間を作った。そのアイテムは「ゴム・ダンス・“ステッピョン”」という名称のゴムである。最初は、そのゴムを使用して伝承あそびのゴムとびとケンケンパの体験をした。その後そのゴムを使った遊びを考えてもらった。短い時間の中でそれぞれのグループは独自の遊びを考えだした。また互いのあそびの発表時は「おお～!」「楽しそう!」と感心するものばかりであった。安全には気を付けながらも今回のようにいろいろな場面で子ども達と一緒に遊びのルールを考えてもらえたら嬉しい。そのことが子どものやる気を引き出し、いろいろな動きを楽しむことにつながっていくだろう。

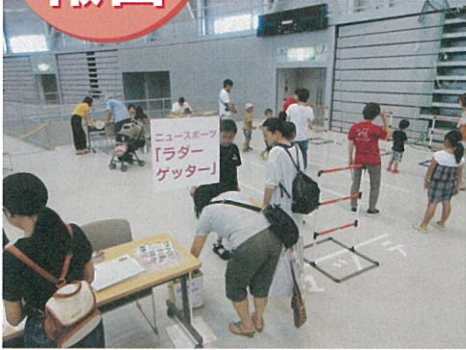
【4つのグループが考えたあそびを紹介】

<ul style="list-style-type: none"> クモの巣づくり・・・ゴムに触らないでいくつ通り抜けられるかな
<ul style="list-style-type: none"> リンボーダンス…一人くぐり、二人で手をつないでくぐり。高さはその子たちに合わせて調整する
<ul style="list-style-type: none"> 長方形にしたゴムの中に入り、「3, 2, 1, 0」の合図でゴムから脱出。両端で持っていたゴムを「0」の時に離し、跳んだ足にゴムがひっかからなければOK
<ul style="list-style-type: none"> 中央にゴムを集めて持ち、2人組を決める。その中の1組が鬼になり、メンバーを捕まえに行く。捕まったら一緒にゴムの中に入っていく増え鬼

事業報告

おもしろフェスタ in サンドーム福井2018

7月28日(土)～29日(日) サンドーム福井にて開催!!



福井県レクリエーション協会は「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会のブースで「ラダーゲッター」、「マンカラ」の体験コーナーを担当。

28日の受付記帳来場者数 240 名、29日の受付記帳来場者数 320 名。しかし、記帳無しの方やリピーターの方々も多く、大盛況となりました。参加者の方々からは、「用具を購入して友達とやりた〜い」との言葉や、「もう一回やりたい」、「もう少しやってほしい」と大変嬉しい声を頂きました。

スポーツ・レクリエーション指導者養成講習会

今年度初めて開催。この講習会は、レクリエーション支援基礎講座と合同の部分や単独の部分で構成されています。内容は「健康寿命延伸と心の元気づくり」です。ほとんどの会場は南条保健福祉センターで行われます。第1回目は7月8日、活動の理解としてブローライフルを行いました。参加者は町内外から 28 名、講師は静岡県から国際ブローライフル協会の前澤氏を招いて吹き方のコツを学びました。参加者たちは互いに励ましながら飛ばし方の微妙な差を感じて熱心に、また和気あいあいと楽しみながら過ごしました。



レクリエーション支援 基礎講座

今年度は新カリ 2 年目です。第 1 回、2 回目の「ちょいレク講座」は 15 名を超える参加者でした。しかし、本講座が始まると受講者は昨年度からの継続を含めた 5 名になりました。勿論、人数は少なくとも講座は熱く進んでいます。有資格者の皆さんも参加者として学びに来てください。

～受賞おめでとうございます～

受賞された方からのメッセージです。今後の活躍も期待しています。

《5月26日 福井県中小企業産業大学校にて》

「青少年育成福井県民会議会長表彰」

尼元ひろみさん（福井県レク協会所属）

*ありがとうございます。これからも笑顔いっぱい頑張ります。

《9月21日 全国レク大会高知県立県民体育館にて》

「レクリエーション運動普及振興功労者表彰」

加藤昌美さん（県レク協会理事・人材養成支援部長）

*「レクリエーション」って深いですね。掘っても掘ってもまだまだ奥があります。

尾山由夫さん（越前市レク協会・福井県ペタンク連盟所属）

*思いがけず頂くことになり嬉しいです。今後も頑張ろうと思います。



高知県の大会会場にて

県レク協会関連のイベントなどのお知らせ

【2018ふくいスポーツ・レクリエーションフェスティバル】

～おはなしバージョン～「おおきなかぶ」のせかい

11月23日(金) 9:30～12:30 福井市西体育館 参加費一人：200円

〈内容〉絵本を見て畑に行くまでの道のりを平均台などに乗るなど体を使って進みます。畑の大きなかぶは学生です。子どもたちと真剣に綱引きをします。また、市レクの皆さんのコーナーで輪投げなど楽しむこともできます。初体験のブローライフもあります。

【加盟団体組織活性化講座】

～卓越したリーダーがいなくても団体活動は活性する～ 講師：鯖戸善弘氏

12月2日(日) 13:30～17:30 福井県生活学習館 参加費無料

〈内容〉自分たちのメンバーの関係性を見ることから始まり、目的に向かって話し合いをし、合意形成が促進される体験をします。加盟団体外の有資格の方も参加できます。

【はぴりゅうフェスタ2018～福井国体・障スポ感謝祭inサンドーム福井】

主催：「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会

12月16日(日) 10:00～16:00 サンドーム福井 参加費無料

〈内容〉スポーツ体験、ステージプログラム、おもてなしコーナーなど恒例のサンドーム内での祭り。この中で県レク協会もラダーゲッター体験やマンカラを行う予定です。



【成人一般・高齢者レク式体力チェック講習会】

3月10日(日) 14:00～17:00 福井県医療福祉専門学校 参加費無料

運動普及員認定料：1,000円



〈内容〉いつでも・どこでも・だれでも・楽しく・簡単にできる体力チェックです。これから高齢者の施設に勤務する方や現在勤務している方におすすめです。

【幼児運動能力チェック講習会】

3月11日(月) 9:30～12:30 福井県医療福祉専門学校 参加費無料

運動普及員認定料：1,000円

〈内容〉いつでも・どこでも・だれでも・楽しく・簡単にできる体力チェックです。これから幼稚園、保育園、認定こども園に勤務する方や現在勤務している方におすすめです。



【HPについて】

協会のHPを只今リニューアル中。担当者が制作中、楽しみにお待ちください。

アドレスが変わりました⇒『<http://fukuirec.main.jp>』

【フェイスブックについて】

身近な情報として事業終了後に載せています。フェイスブックをされてる方はページを開いて「いいね!」を押したり、お友達にも伝えたりして県レク事業を伝えましょう!

福井しあわせ元気国体だより



「福井しあわせ元気国体 2018」の総合開会式が9月29日(土)に行われ、選手の皆さんの熱戦に次ぐ熱戦で、連日大興奮でした。また、デモンストレーションスポーツも、誰でもが国体に参加できるチャンスとして36種目が会期前・中に開催され、県民一般の方も十分にスポーツを楽しみました。県レク協会加盟団体のデモスポをご紹介します。

ドッジボール



- ① 福井県ドッジボール協会
- ② 8月5日(日)
- ③ 敦賀市総合運動公園体育館
- ④ 260名
- ⑤ 競技の部に約210名、交流の部に約50名、小学生から大人まで総数約260名あまりの選手に参加頂きました。

サイクリング



- ① 福井県サイクリング協会
- ② 8月25日(土)
- ③ 大野市役所駐車場
- ④ 102名
- ⑤ 参加者は大野盆地をめぐる特設コースを約10人ずつ少し時間を空けてスタート。好天に恵まれ、絶好のサイクリング日和となりました。

インディアカ



- ① 福井県インディアカ協会
- ② 9月2日(日)
- ③ 鯖江市スポーツ交流館
- ④ 215名
- ⑤ 交流の部では初心者、障がい者の方々がインディアカを気軽に体験して頂きました。

ウォーキング



- ① (NPO)福井県ウォーキング協会
- ② 8月19日(日)
- ③ 敦賀市金ヶ崎緑地及び市内
- ④ 486名
- ⑤ 真夏のウォーキングでしたが、参加者は3km、5km、10kmの各コースを、敦賀湾からの涼しい風に癒やされ楽しくウォーキング。

ドッチビー



- ① 福井県フライキング協会
- ② 8月26日(日)
- ③ 坂井市三国体育館
- ④ 140名
- ⑤ 当日は暑い中、一般・小学校高学年チームとも白熱の試合が展開されました。誰でも安全に取り組める競技としての更なる周知と普及活動を、国体でのデモスポを機に努めてまいります。

スティックリング



- ① 福井県スティックリング協会
- ② 9月2日(日)
- ③ 福井県営体育館
- ④ 465名
- ⑤ ファミリーで、お友達と、婦人会のお仲間と、喜びや悔しさを体いっぱい表現し、初めてのスティックリング5ゲームを満喫していた。

3B体操



- ① (公社)日本3B体操協会福井県支部
- ② 9月2日(日)
- ③ あわら市トリムパークかなづ
- ④ 1,240名
- ⑤ あわら市子ども園児203名によるオープニング。フィナーレの1,000人ダンスで最高潮に。思い出に残る国体デモスポになりました。

真向法



- ① 若狭真向会
- ② 9月2日(日)
- ③ 小浜市まちの駅・旭座
- ④ 200名
- ⑤ 国体で初めての参加でしたが、参加者全員和気あいあいの中楽しく体操ができて、大いに喜ばれました。

スポーツチャンバラ



- ① 福井県スポーツチャンバラ協会
- ② 9月16日(日)
- ③ 小浜市民会館
- ④ 300名
- ⑤ 国体デモスポ競技、スポーツチャンバラの試合と体験会を開催。県内外から約300名が参加し、4種目の部門で熱戦が繰り広げられました。

ペタンク



- ① 福井県ペタンク連盟
- ② 9月2日(日)
- ③ 織田中央公園グラウンド
- ④ 177名
- ⑤ 交流の部(体験)として福井市の親子3人が参加して下さり、楽しんでいただきました。

エスキーテニス



- ① 福井県エスキーテニス連盟
- ② 9月16日(日)
- ③ 福井市南体育館
- ④ 390名
- ⑤ 競技の部は、はつらつと楽しくプレーし、交流を深めました。交流の部は、生涯スポーツとして取り入れていただくよう、普及活動を行いました。

オリエンテーリング

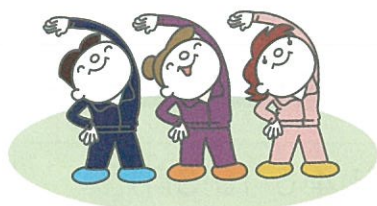


- ① 福井県オリエンテーリング協会
- ② 9月16日(日)
- ③ あわら市芦原青年の家
- ④ 82名
- ⑤ 一斉スタートによる「フリーポイント0」、障害者も挑戦できる「クイック0」で、国体・障スポを盛り上げました。

ウォーキング



- ① (NPO)福井県ウォーキング協会
- ② 9月30日(日)
- ③ 勝山市「恐竜の森」付近一帯
- ④ 212名
- ⑤ 幼児も、高齢者も、健常者も、障害者も隔たりなく参加し、今国体のテーマの1つ「融合」を実現した大会でした。



- ① 団体名
- ② 期日
- ③ 会場
- ④ 参加者数
- ⑤ 一言コメント

全国一斉「あそびの日」キャンペーン2018報告

4月14日(土)～6月10日(日)にわたり全国展開されたキャンペーンに、福井県からは下記の団体が参加しました。あそびやスポーツなどを通して、たくさんの人とのつながりや笑顔が見られました。

団体名	期日	会場	プログラム	参加者数
福井県医療福祉専門学校	4/27	泰澄の杜	新入生歓迎会	120名
	5/31	春江体育館	球技大会	120名
福井県レクリエーション協会 あそびの城実行委員会	5/12(土)	木田公民館	レクで仲間づくり	35名
	5/18(金)	木田公民館	ドッチビーであそぼう	11名
	5/25(金)	木田公民館	フォークダンスを踊ろう	13名
	6/1(金)	木田公民館	スティックリング	15名
福井県レクリエーション協会	6/9(土)	木田公民館	My箸をつくろう	25名
	5/16(水)	東十郷コミュニティセンター	スーイスイ元気塾	14名
	5/20(日)	若狭さとうみパーク	若狭・三方五湖ソーデーマーチ	40名
リズムの会	6/6(水)	東十郷コミュニティセンター	スーイスイ元気塾	14名
	5/26(土)	高椋コミュニティセンター	三世代で踊ろう世界のフォークダンス	21名

誰もが世界一になれるわけでもない
 誰もが日本代表になれるわけでもない
 それでも人はスポーツをする
 昨日の自分を追い越されないために
 明日の自分を追い越すために
 スポーツに鍛えられた人生は
 勝っても負けても きっと負けない
 スポーツは、自分を超越するためにある。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。
www.toto-dream.com www.toto-growing.com
 ©19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。私設会も受け取れません。運営・販売:独立行政法人日本スポーツ振興センター